

学校目標

一人ひとりの子どもの個性 を磨き、しなやかにたくま しく生きる子どもの育成 学校だより No. 6

のびのび七浦っ子

令和4年7月11日 鹿島市立七浦小学校 校長 西川 信一郎

七浦の地域に支えられた活動

前期の前半(以前の1学期)が残り少なくなりました。子どもたちは学校で元気にいろいろな活動をしてきました。その活動のほとんどは七浦の地域に支えられた活動です。七浦小、音成分校の子どもたちは地域の人たちにたいへん愛されていることが伝わってきます。本当に有り難いことです。





3年生は運動会で身に付ける「浮立面」の作製に挑みました。粘土で型をとり 乾燥させた後に色塗りをしていきます。親子で一緒に取り組みましたが、少し でも立派な面を作るために真剣に作業していました。中には親の方が夢中にな られているところもあり微笑ましかったです。子どもたちは自作の面をつけて 勇ましい演舞を見せてくれるでしょう。



庭園や生け垣の剪定、とても助かりました

7月3日(日)に七浦小の庭園や生け垣の剪定作業をしていただきました。七浦学校同窓会と区長会そしてPTA本部・環境部の皆さんにお世話になりました。午前8時から2時間の予定でしたが10時を過ぎても作業してくださり誠にありがとうございました。地区によっては午前6時から除草作業があり、そちらを済ませてからの参加でご負担をおかけして申し訳なく思います。おかげさまで庭木もスッキリとしていただき、子どもたちは恵まれた環境で学習することができています。

学校運営協議会が発足しました

令和4年度からこれまでの学校評議員制に替わり学校運営協議会が発足しました。これは児童の健全育成のため、保護者や地域の皆様の意見をこれまで以上に学校運営に生かしていくための協議会です。今年度は、保護者や地域の方の代表として次の方々に委員になっていただきました。(敬称省略)



会長	迎 和泉(区長会長)	副会長	岡 初幸(主任児童員)	委員	野中 由美子(民生児童委員)
委員	中野 さなえ (前評議員)	委員	増田 奈美(公民館)	委員	大島 利幸 (PTA会長)
委員	加藤 祐治 (教育委員会)	委員	西川 信一郎 (校長)	委員	橋本 澄子 (教頭)
委員	大町 直也(教務)	委員	橋本 秀則(行政職員)		

年に3回開催し、学校の内外からの意見をもとに、児童への教育がよりよくなされるように改善に努めていきます。

楽しい夏休みを過ごすために

来週、嬉しく楽しい夏休みがやってきます。子どもたちは何をして楽しもうかと心がウキウキしているでしょう。39日間の夏休みが終わったときに「あー、満足した」と子どもたちには感じてほしいと思います。 夏休みに入る前に以下のことを親子で話し合ってみてください。

【夏休みを楽しく過ごすための秘訣】

①安全に生活する。

命あっての楽しい夏休みです。防犯対策や事故防止について話し合いましょう。

②規則正しい生活をする。起きる時間と寝る時間をきちんと守る。

体と心が健康でないといろいろなことに挑戦できません。子どもの健康管理をしてあげてください。

③行動計画を立てて、ときどきチェックする。

子どもたちには「自分がやりたいこと」や「宿題などのしなければならないこと」があります。夏休み中にすることを書き出してスケジュールを立てましょう。そして定期的にどのくらい進んでいるかを親子でチェックしましょう。自由研究などでは道具の購入が必要なものがあるかも知れません。親が前もって知ってくことも必要です。夏休みの終わりに焦らないで済みます。

4一事貫行(いちじかんこう)に挑戦させましょう。

何か一つのことを決めて必ず実践する。靴並べや風呂掃除などのお手伝い、ランニングや素振りなど体力や技術を高めるもの、日記や計算・漢字などの学力を上げるものなど何でもいいです。「継続は力なり」子どもたちは1ヶ月後自分の変化に気付くはずです。上達した喜びとともに、きつくても、やりたくなくても続けられたという思いが、自分に対する自信を育みます。親子ともども根気のいることですが、子どもにやり遂げさせましょう。

⑤スマホやゲーム・テレビを意識的に使わない時間を作る。

スマホなどの長時間使用が人に悪影響を与えるということはみんなが知っています。

その他にも、スマホなどを意図的に使わない「たいくつな時間」が子どもたちにとって大切であることがわかってきました。たいくつな時間は①脳にエネルギーを蓄えている時間 ②自分の声と向きあう時間(何をしようか、何をすべきか) ③たいくつさを解消するために創造性が高まる時間だそうです。

たいくつから抜け出すために、自分で考えて行動する。自立の第1歩です。

現在の新型コロナウイルス感染状況について

まち comi メールでもお知らせをしましたが、先週から七浦小学校でも3・4学年を中心に感染者が14名出て、3年生を学年閉鎖にするなど、保護者の皆様には大変心配をおかけしています。全国的に拡大しているウイルスBA5型はこれまでのウイルスよりも感染力が強く、いつ、どこで感染するかわかりません。しかし、子どもの場合は重症化するケースが少なく回復も早いようですので、冷静に対応をいたしましょう。

学校内では引き続き3密を避け、マスク・消毒を徹底していきます。

マスクの着用については、<u>熱中症を防ぐため</u>にも右に示すように指導します。熱中症は命に関わりますので、体を動かす活動の時は極力はずすように指導します。

- ①校内ではマスクを着用する。
- ②体育の授業で活動中はマスクをはずし、集まって話し合いをする時はマスクを着用する。
- ③校外での活動で距離が確保できる場合はマスクをはずす。
- ④登下校時は会話するとき以外はマスクをはず す。